

木更津工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)	授業科目	環境工学特論
科目基礎情報					
科目番号	0079		科目区分	専門 / 選択	
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2	
開設学科	環境建設工学専攻		対象学年	専2	
開設期	後期		週時間数	2	
教科書/教材	必要に応じて資料を配布				
担当教員	大久保 努				
到達目標					
主に我が国の治水や利水にまつわる歴史や文化、地理的特徴について理解する					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
治水・利水技術	治水・利水技術を理解できる		治水・利水技術を概ね理解できる		治水・利水技術を理解できない
伝統的河川工法	伝統的河川工法を理解できる		伝統的河川工法を概ね理解できる		伝統的河川工法を理解できない
学科の到達目標項目との関係					
教育方法等					
概要	かつて四大文明は河川のもとで誕生しました。我が国の戦国時代では「川を治めるものは国を治める」といわれています。河川と我々の暮らしは密接な関係があり、また、それぞれの時代で人と河川との関わり方も変化してきました。過去の歴史を学び、今後の我々と河川との関わりはどうかを考えます。				
授業の進め方・方法	・レポート課題 (50%) と発表 (50%) で評価する				
注意点	授業時間90分に対して参考図書等を活用して180分以上の自学自習を行うこと。				
授業計画					
	週	授業内容		週ごとの到達目標	
後期	3rdQ	1週	ガイダンス		講義の説明と図書の紹介
		2週	私たちの暮らしと土木		河川における防災・減災技術を理解
		3週	日本の近代土木を築いた人びと		土木史を理解
		4週	民衆のために生きた土木技術者たち		土木史を理解
		5週	千葉県治水・利水技術と歴史①		千葉県の治水・利水史を理解
		6週	千葉県治水・利水技術と歴史②		千葉県の治水・利水史を理解
		7週	千葉県治水・利水技術と歴史③		千葉県の治水・利水史を理解
		8週	レポート作成		レポートを作成し、お互いにレビューする
	4thQ	9週	環境の世紀を目前にして		河川環境技術について理解
		10週	多自然川づくりと伝統的河川工法①		他国の川づくりについて理解
		11週	多自然川づくりと伝統的河川工法②		具体的な計画と設計法について理解
		12週	河川伝統工法		河川伝統工法を理解
		13週	レポート作成		レポート課題を説明
		14週	レポート作成		レポートを作成し、お互いにレビューする
		15週	発表会①		受講学生間で討議
		16週	発表会②		受講学生間で討議
評価割合					
		レポート	発表	合計	
総合評価割合		50	50	100	
基礎的能力		25	0	25	
専門的能力		25	0	25	
分野横断的能力		0	50	50	